



# A-Sync NewsLetter vol.15

Center for Agricultural and Life Sciences using Synchrotron Light (A-Sync)

## 放射光を利用する産学連携研究が 仙台市トライアルユースに5件採択

農学研究科ならびに放射光生命農学センターでは、フーズビリティスタディの一貫として「令和5年度仙台市既存放射光施設活用事例創出事業（トライアルユース事業）」への申請協力を進めてきたところ、下記の5件が採択となりました。

企業名	担当教員	測定対象	測定内容
会津天宝醸造株式会社 (福島県)	仲川清隆 戸部隆太	ニンニクの匂い (イオウ化合物)	蛍光X線
伊那食品工業株式会社 (長野県)	日高將文	寒天	小角X線散乱
株式会社千葉鳶	牧野知之	パームヤシ	X線イメージング
マルニ食品株式会社	高山裕貴	フリーズドライ麺	X線イメージング
宮城東洋株式会社	中野俊樹	金華サバなどの水産物	X線イメージング

採択一覧は仙台市HP参照

[https://www.city.sendai.jp/renkesuishin/jigyosha/kezai/sangaku/housyakou\\_trial-use.html](https://www.city.sendai.jp/renkesuishin/jigyosha/kezai/sangaku/housyakou_trial-use.html)

今後も様々な課題を対象にフーズビリティスタディに挑戦し、農学研究科における放射光を活用した産学連携研究を進めていく予定です。

問い合わせ先：A-Sync広報部門a-sync-info（アット）grp.tohoku.ac.jp  
（アットを半角のアットマークに変更してください）。